

【保育園の自己評価】

保育士等自己評価の結果を受けて、保育園の自己評価を次のとおり取りまとめた。

モラル・園運営への関わり方・組織チームワークにおいては、個別相違はあるもののその必要性を理解し、保育業務に取り組んでいる意識や姿勢を感じた。

要因として、職場会議等における個別事案への対応の協議及びその周知や、園外での保育所保育指針を踏まえたキャリアアップ研修や園内で実施してきた改定保育指針を踏まえた研修及び自己研鑽の結果・成果とも考えられる。

しかしながら課題として、正職員・臨時職員の間において、また保育士や調理員の間でも意識や取り組む姿勢に相違がみられ改善の余地がある。今後働き方や職種間（部所）間においても同じ方向性と意識をもてるように、また園全体でのチーム保育を実践するよう職員間での協議や周知を重ねていくこととしたい。

令和3年4月10日

報告者 森脇一弘（園長）

令和2年度吉田保育園自己評価

～リーダー～

評価基準

1:できていない 2:あまりできていない 3:ふつう 4:まあまあできてる 5:できている

項目	評価	振り返り 改善
「リーダー性」に関する項目	3	リーダーとしての自覚、課題克服のための努力、職員の悩み頃に対する対応等意識あるもの反面十分できているとは言えない部分もある。
「モラル」に関する項目	4	職場・保育・対保護者において、なすべきことを自覚している。
「園運営への関わり方」に関する項目	4	園運営への理解・関心・行動では評価できる。課題として他の職員に先んじての行動や模範となるべき面に少し意識向上を期待したい。
「組織・チームワーク」に関する項目	4	コミュニケーション面他職員ともはよく関わられている。言葉かけの在り方や態度に課題も感じている。
「発達援助の基本」に関する項目	4	概ね理解し実践している。
「指導」に関する項目	4	概ね理解し実践している。
「保護者や地域との関わり」に関する項目	4	概ね理解し、保護者へも公平なかかわり方を意識している。

※評価は、自己評価の平均値の小数点第一位を四捨五入した数値

令和2年度吉田保育園自己評価 ～保育教諭～

評価基準

1:できていない 2:あまりできていない 3:ふつう 4:まあまあできてる 5:できている

項目	評価	振り返り 改善
「モラル」に関する項目	4	職場・勤務上の節度を理解し実践できていると言える。
「園運営への関わり方」に関する項目	4	職員会議での発信、保育理念や基本方針の保育活動への反映等項目により意識の違いはあるものの概ね理解し、関わっている。
「組織・チームワーク」に関する項目	4	他クラスや園全体の仕事への積極的にかかわりや職員間のコミュニケーション(お互いの言葉かけや態度を信頼関係を持つと)している。
「子どもの発達援助(保育の方法・内容)」に関する項目	4	概ね子どもの発達(育ち)を理解し、かかわらろうとしている。
「発達援助の基本」に関する項目	4	概ね子どもの発達(育ち)を理解し、かかわらろうとしている。
「保護者や地域との関わり」に関する項目	4	概ねできている。

※評価は、自己評価の平均値の小数点第一位を四捨五入した数値

令和2年度吉田保育園自己評価

～栄養士・調理員～

評価基準

1:できていない 2:あまりできていない 3:ふつう 4:まあまあできてる 5:できている

項目	評価	振り返り 改善
「モラル」に関する項目	4	職場・勤務上の節度を理解し実践できていると言える。
「園運営への関わり方」に関する項目	3	保育理念や基本方針への理解や職員会議での発信の意識において十分でない面もある。
「組織・チームワーク」に関する項目	4	チームワークへの意識と仲間を労う意識もある。
「発達援助」に関する項目	3	家庭環境・健康状態・発達への理解面に課題意識はあるものの食の面からの発達援助面は意識が高い。
「調理員の要素」に関する項目	3	調理・食の提供またそれに必要なことへの理解と意識はある。
「保護者や地域との関わり」に関する項目	3	保護者とのコミュニケーションや距離感また地域との関わり方に課題を感じている面もある。

※評価は、自己評価の平均値の小数点第一位を四捨五入した数値